



福島県では、ふくしまに想いを寄せる方々の協力を得ながら、ふるさと復興の決意を新たに、ふくしまから“共に”新たな何かをはじめの活動として「ふくしまから始めよう。プロジェクト」を展開しています。

ウルトラマンを活用した観光誘客 『大冒険!ウルトラマン AR スタンプラリー in ふくしま』

福島県 地域振興課

現在、県内全域を舞台とし、スマートフォンのGPS機能及びAR（拡張現実）という技術を活用した「大冒険!ウルトラマン AR スタンプラリー in ふくしま」を開催しています。

「AR」とは、Augmented Realityの略で、スマートフォンなどを利用し、現実の風景に画像などを重ね合わせて表示する技術のことです。

専用アプリをダウンロードしたスマートフォンをARポイントにかざすと、実際には存在しないはずのウルトラマンのキャラクターが画面上に現れるとともに、写真撮影がスタンプ機能を兼ねているなど、楽しみながら福島県を周遊できるイベントになっています。



AR スタンプラリーの概要

本事業は、福島県が地方創生総合戦略の4本柱の一つである「ひとの流れをつくる」に位置付けられており、ソフトコンテンツを活用した、いわゆる「クールふくしま」という視点から実施する事業です。

県内全域を対象としたスマートフォンのARスタンプラリーとしては、全国初の取り組みとなっており、「特撮の神様」と呼ばれる円谷英二監督

が須賀川市出身であることにちなみ、子どもから大人まで幅広い世代に人気を誇るウルトラマンを活用したARスタンプラリーが実現しました。

(1) 開催期間

7月14日(木)～10月16日(日)

15コース、40箇所の県内全域を周遊するスタンプラリーであることや、より多くの方々に参加いただけるよう、参加者の利便性を考慮し、夏休み、シルバーウィークを含む約3か月間としました。

(2) コース及びARポイントの設定

出現キャラクター及びARポイントの選定に当たっては、キャラクター著作権元である円谷プロダクションとアプリ製作会社と一緒に現地調査を行い、何度も検討を重ねました。

まず、コース及び箇所数の設定に当たっては、
 ①県内全域を対象とすること ②スタンプラリーの周遊性 ③移動の容易性 ④参加者の安全確保 ⑤ARポイントの魅力などを勘案しました。

また、キャラクターの選定に当たっては、あぶくま洞の切羽に現れるレッドキングや小峰城で暴れるゴモラ、小名浜港に現れるキングジョーなど、ウルトラマンファンの方も十分に楽しめるよう、テレビシリーズ本編に近い出現シチュエーションにも配慮しました。

(各コース名及びARポイント)

コース名	ポイント名	AR出現キャラクター
福島駅周辺	福島駅西口	ウルトラマンギンガ
	こむこむ①	ウルトラマンコスモス
	こむこむ②	ダダ
道の駅安達(二本松市)	道の駅安達上り①	ウルトラマンネクサス
	道の駅安達上り②	メフィラス星人
	道の駅安達下り	ケムール人
安達太良SA(本宮市)	安達太良SA上下	ウルトラセブン
	安達太良SA上り	ポインター
	安達太良SA下り	マシンシャーロック
郡山駅周辺	郡山駅西口①	ウルトラマンエックス
	郡山駅西口②	サイバーゴモラ
	郡山駅西口③	実物大「ウルトラマンエックス」カラータイマー
須賀川駅～松明通り	須賀川駅①	ウルトラマン
	須賀川駅②	ウルトラマン(飛び出す2Dエフェクト)
	円谷英二記念碑	円谷英二監督のウルトラマン演技指導
福島空港周辺	福島空港①	ウルトラホーク1号
	福島空港②	メトロン星人
	ムシテックワールド	ゼットン
あぶくま洞(田村市)	あぶくま洞①	レッドキング
	あぶくま洞②	ウルトラマンガイア
小峰城～南湖公園(白河市)	小峰城①	ゴモラ
	小峰城②	ウルトラ怪獣擬人化計画ゴモラちゃん
	南湖公園	ウルトラマンキング
鶴ヶ城(会津若松市)	鶴ヶ城①	ウルトラマンゼロ
	鶴ヶ城②(建物内)	ウルトラマンゼロ(顔アップ)
	鶴ヶ城③(建物内)	バルタン星人

コース名	ポイント名	AR出現キャラクター
猪苗代湖(猪苗代町)	志田浜	エレキング対ウルトラマンビクトリー
	長浜	ウルトラ怪獣擬人化計画改造バムスター
道の駅みしま宿(三島町)	道の駅みしま宿①	バードン
	道の駅みしま宿②	ウルトラマンタロウ
大内宿(下郷町)	大内宿①	ウルトラマンジャック
	大内宿②	ピグモン
	大内宿③	ジャミラ
南相馬鹿島SA	セデッテかしま①	ウルトラマンメビウス
	セデッテかしま②	ザムシャー
いわき市石炭・化石館ほるる	ほるる①	シーボーズ
	ほるる②	ウルトラマンティガ
	ほるる③	ピーパー
小名浜港(いわき市)	いわき・ら・ら・ミュウ①	キングジョー
	いわき・ら・ら・ミュウ②	ウルトラの父 ウルトラの母

(3) 参加方法

App Store 及び Google Play より専用アプリをダウンロード(無料:アプリ内の課金要素はありません。)

なお、対応OSは、Android(ver4.4以上)及びiOS(ver8.4.1以上)のスマートフォンとし、平成28年1月1日時点で発売されている最新機種 of OSに対応することになりました。

(4) ARアプリの主要機能

- ① 端末のGPS機能を活用し、アプリ内でユーザーの現在地及びキャラクターが出現するARポイントを同時に表示することができます。
- ② 各ポイントで出現した3D及び2Dキャラクターを、スマートフォンのカメラ機能を使用し写真撮影することができます。
- ③ 撮影した写真を本アプリから直接SNS(Facebook、Twitter、LINE、Instagram)に投稿することができます。
- ④ スタンプ機能があり、集めたキャラクターの数に応じて、アプリ限定のなりきり写真フレーム等、オリジナルコンテンツが利用可能となります。



ホーム画面



コース・ポイント
選択画面



カメラ撮影画面
(ARキャラクターが登場)

©円谷プロ

(5) 遊び方

県内15コース40箇所に設定したARポイントで専用アプリを起動すると、ウルトラマンや怪獣などのキャラクターが出現します。これらの写真を撮影することで、スタンプを手に入れることができます。また、キャラクターと一緒にオリジナルの記念写真を撮ることも可能です。

(6) スタンプラリー賞品について

達成したコース数に応じて、次の賞品や抽選券を手に入れることができます。

なお、3コース以上の賞品等は、賞品引換施設において交換することになります。

また、1コース達成時にもらえる特典画像は、科学特捜隊や宇宙警備隊のなりきりフレームなど、7方部毎に異なります。

達成コース数	賞品	人数
1コース	特典画像(アプリ内組込)	参加者全員
3コース	オリジナルクリアファイル	先着15,000名
5コース	オリジナルピンバッジ	先着10,000名
10コース	会津漆器小皿 ウルトラ10ヒーローセット	抽選で30名
15コース	円谷プロダクション造形工房(LSS)制作 ウルトラマン胸像	抽選で5名

(7) お試しARモードも搭載

自宅でもARスタンプラリーの楽しさを体感することができます。「お試しARモード」を起動し、ウルトラマンARスタンプラリーのメインロゴにカメラをかざすと、「古代怪獣 ゴモラ」の3D動画が現れます。



福島を訪れるきっかけに

福島県は全国でも3番目に面積が広く、浜通り、中通り、会津とそれぞれに地域性豊かな異なる魅力があります。

また、美しい自然、歴史や文化、豊富な温泉や食、おいしいお酒など、楽しみ方は様々であり、ARスタンプラリーをきっかけとし、県内外の多くの方が「ふくしま」を訪れ、福島魅力を体感していただきたいと思います。

スタンプラリー公式サイト

<http://ultrafukushima.com/>

福島県 ウルトラマン AR 検索